

ジンバブエ情勢に関するG8外相ステートメント(仮訳)

我々G8外相は、懸念を生じさせているジンバブエ情勢の推移を注意深く見守っている。我々は、3月29日の大統領及び議会選挙において多くのジンバブエ国民が投票を行ったことを歓迎する。しかし、我々は大統領選挙の投票結果が公表されないことにより、ジンバブエ国内の緊張が高まっていることに深い懸念を表明する。

我々G8外相は、ムワナワサ・ザンビア大統領が議長として主催したジンバブエに関するSADC(南部アフリカ開発共同体)緊急首脳会合を始めとする、問題解決への地域的な取組を強く歓迎する。我々は、迅速に、かつ、デュープロセスに従って大統領選挙が公表されるよう、SADCが求めていることを完全に支持する。我々は、また、いかなる投票の検証も、すべての候補者又はその代理人の立ち会いの下で行われなければならない、また、候補者等が希望する場合には、そのような検証の信頼性について署名が行われなければならないとのSADCの要求を支持する。我々は、暴力や脅迫がこのプロセスから完全に排除されなければならないことを強調する。

我々G8外相は、この状況がジンバブエ国民の希望に基づき、迅速で、信頼でき、かつ真に民主的な形で解決されるよう求める。

(了)